

AR/VR 専門家育成プログラム

AR/VR 開発スキルでリスキルや起業をめざそう

個人 厚生労働省 / 専門実践教育訓練給付制度・教育訓練支援給付制度

受講料最大 **70%** 給付 + 雇用保険基本手当 **80%** 支給

企業 厚生労働省 / 人材開発支援助成金 ※大企業は経費助成率 60%/ 資金助成 480 円

経費助成 **75%** 資金助成 **960 円** (1人1時間)

2024年4月期生募集中!



AR/VR/メタバース開発のスキル
AR/VR 技術のリスキリング

AR/VR 専門家育成プログラムとは?

米国トップ XR 企業による AR/VR 開発プロセスの全分野を網羅した世界基準のカリキュラムをベースに、日本市場向けかつ即戦力育成に改善した2か月の座学と1ヶ月のPBL (開発実務演習: メタバース開発等) を行なうプログラム

コース	期間 (実訓練時間)	講義内容	受講料 (税込)	専門実践教育訓練給付金 人材開発支援助成金 活用時の実質負担額例*
AR/VR 専門家育成プログラム (経産省 Reスキル講座認定・ 厚労省 専門実践教育訓練指定講座)	2024/4/15 ~7/26 (324.5時間)	(1学期座学) 短期コース①②③講義内容参照 + Unityモバイルアプリケーション開発 (2学期PBL) Unityアプリケーション開発/デバイス 対応実践/ビジネス戦略/企画/運用保守等/発表 (ポートフォリオ作成&プレゼン)	880,000 円	個人 320,000 円 企業 68,500 円 (中小企業) 424,300 円 (大企業)
短期コース① XR 概論	2024/4/15 (5.5時間)	AR・VRの歴史/立体視の仕組み/三次元像の作られ 方/世界の様々な市場におけるVRとARの役割等	22,000 円	-
短期コース② Blenderモデリング& アニメーション基礎	2024/4/16 ~4/26 (49.5時間)	モデリングの基礎/テキストチャッピングの基礎/リ ギングの基礎/アニメーションの基礎等	198,000 円	企業 500 円 (中小企業) 55,500 円 (大企業)
短期コース③ Unityプログラミング& インタラクティブ コンテンツ開発	2024/5/7~ 5/31 (104.5時間)	Unityを使ったインタラクティブなコンテンツ開発/ ライティング、パーティクル、オーディオ、エフェ クトの作成/C#を使ったスクリプティングとプロ グラミングの技術/スクリプティングのベストプラク ティス等	418,000 円	企業 4,200 円 (中小企業) 117,900 円 (大企業)

短期コース①②③は「AR/VR 専門家育成プログラム」から基礎講座のみを抜粋したコースで、Reスキル認定講座ではありません。

*個人→専門実践教育訓練給付金の実質負担額 (最大値例)。企業→人材開発支援助成金「事業展開等リスキリング支援コース」の実質負担額例ですが、**人材開発支援助成金のコースによって助成額が変動します**。詳細は裏面・当校HPや、厚労省のHPをご確認の上、直接ハローワークまたは管轄労働局にお問い合わせ下さい。

授業時間 平日 (月~金) 10:00~16:30
※土日祝除く (休憩時間等含む)

受講場所 リモート 又は 現地受講

VRIA 京都 (京都市右京区
太秦 東映京都撮影所内)

基本要件

- PC操作の経験 (特にWindows)
- ITサービスの使用経験
- 新しい技術に対する情熱



このようなメタバース空間も開発可能に!

入学説明会・オープンキャンパス&AR/VR体験会開催!!

2024/1/20(土) & 2/17(土) & 3/9(土)

15:00~ 入学説明会
15:30~ オープンキャンパス&AR/VR体験会※

参加方法

VRIA 京都 又は リモート (Zoom)

※両日とも同内容
※「オープンキャンパス&AR/VR体験会」は現地参加者のみ

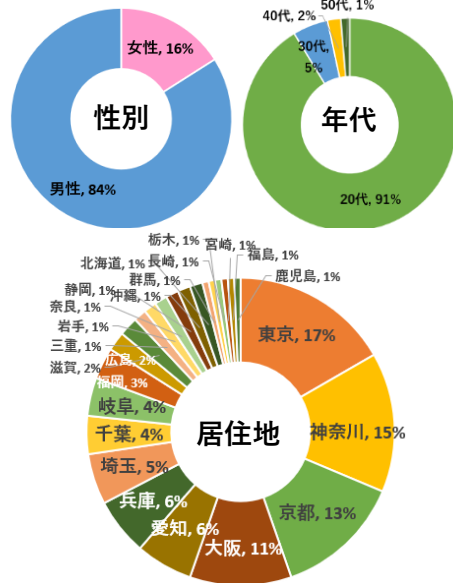
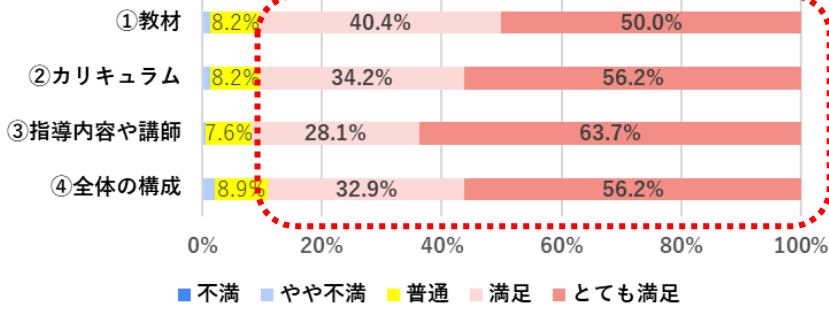


個別相談会も
随時開催中★
お問合せ先は裏面を
ご覧ください★

VRIA 京都
京都市右京区
太秦西蜂岡町9
東映京都撮影所内

お申込み
受付中





講義を動画で復習できるのがよかった。実際に制作することで、技術が身についたと感じた。ソフトの使い方を指導してくれるだけでなく、内部の仕組みを説明してくれるのがとても勉強になった。一人で勉強しているだけではわからなかったことを知ることができて満足感があった。

土台の基礎知識からしっかりと勉強することができ、実際の現場で使用されているメソッドや応用、ベストプラクティスも知ることができたので、とても勉強になりました。

全くUnityやC#をやったことがなかったが、プロジェクトの構成を考え、一つのアプリケーションを完成させることができるようになったので充実した内容だった

卒業後の進路事例

個人の方

就職・転職・現職でDX化推進等

- ・現職でご活躍事例：
第4期卒業生 福本颯太さん
メタバース開発等受注が更に増え、フリーランスとして更に活躍中
- ・その他：VRIA京都のグループ会社、(株)エスユーエスにご就職

独立・起業

- ・独立・起業事例：
第2期卒業生 荒木裕さん
起業され、MiRu place 設立。
南海電鉄様向けAR水族館イルミネーションダイビングに開発協力などご活躍中

企業の方

開発内製化・DX化推進等

- ・企業受講例：
第4期卒業生
NTTデータSBC 星山大晃さん
AR/VR開発のプロジェクトにアサインされご活躍中
- ・その他：人材派遣業者様、専門学校様、デザイン会社様、旅行会社様他

厚生労働省 給付金・助成金

個人の方向け

対象講座：「AR/VR専門家育成プログラム」

【専門実践教育訓練給付】で受講料最大70%給付
■専門実践教育訓練給付制度とは
条件を満たし、適用対象となった受講者には、受講料の50%（年間上限40万円）が支給されます。当講座を正式に修了し、1年以内に雇用保険の被保険者となる就職をした場合は、受講料の70%（年間上限56万円）で給付金を再計算し、すでに支給された分との差額が追加支給される制度です。

【教育訓練支援給付金】で雇用保険の基本手当の日額の80%相当額支給
■専門実践教育訓練での教育訓練支援給付金制度とは
昼間通学制の専門実践教育訓練を受講しているなど、一定の条件を満たした方が失業状態にある場合に、訓練受講をさらに支援するため、雇用保険の基本手当の日額の80%に相当する額をハローワークから支給する制度です。

企業の方向け

対象講座：「AR/VR専門家育成プログラム」→以下の助成金3コースすべて対象
短期コース②「Blenderモデリング&アニメーション基礎」→事業へ、人材～コースのみ対象
短期コース③「Unityプログラミング&インタラクティブコンテンツ開発」→同上

■人材開発支援助成金とは
事業主等が雇用する労働者に対して、職務に関連した専門的な知識及び技能を習得させるための職業訓練等を計画に沿って実施した場合等に、訓練経費や訓練期間中の賃金の一部等を助成する制度です。人材育成の目的やテーマに合わせ複数のコースが用意されています。

- ◆人への投資促進コース デジタル人材・高度人材育成に*
経費助成：75% (60%) 賃金助成 960円(480円) 1人1時間
*「AR/VR専門家育成プログラム」のみ活用可能。（「高度デジタル人材訓練」に該当。）
- ◆事業展開等リスク軽減コース 新規事業の立ち上げ、デジタル人材の育成などに
経費助成：75% (60%) 賃金助成 960円(480円) 1人1時間
- ◆人材育成支援コース 新人研修など幅広いテーマに対応
経費助成：45~100% (30~100%) 賃金助成 960円(480円) 1人1時間（可算要件ありの場合）

※それぞれ支給要件並びに上限額があります。詳細は厚生労働省HPまたは当校HPをご覧ください

AR/VR専門家育成プログラム◆経産省 第四次産業革命スキル習得講座(Reスキル講座)認定番号: 50511-1110◆厚労省 専門実践教育訓練 指定番号: 2612004-2310011-3

※注意：給付金・助成金を申請される個人・企業の方は、訓練開始日の1ヵ月前までに必要書類をハローワークまたは管轄労働局へ提出し、確認を受ける必要がある等、様々な受給要件がございます。詳細はハローワークまたは管轄労働局にお問い合わせ下さい。

お問い合わせ先 **株式会社クロスリアリティ**

〒616-8163 京都府京都市右京区太秦西蜂岡町9 東映京都撮影所内 VRIA京都

☎ 075-862-1806 ✉ xr@sus-g.co.jp <https://academy.crossreality.co.jp/>

お気軽に
お問い合わせ下さい！